



令和2年度
小田原市文化創造活動担い手育成事業レポート

Report 2020





文化の芽を育てよう

ODAWARA CREATIVE

2020

■ はじめに

小田原市では、小田原の文化の裾野を広げ、文化・芸術創造活動の担い手を育成するため、アウトリーチなど文化・芸術の普及啓発に取り組むとともに、ワークショップやセミナーを開催し、多くの市民が文化に触れ、理解を深める機会を創出する事業を実施しています。

このレポートは、令和2年度(2020年度)に「小田原市文化創造活動担い手育成事業」として行われた事業の結果を、写真とともに紹介するものです。

■ 事業の4つの方法

文化創造活動担い手育成事業は、大きく分けて、4つの方法で展開しています。共通するテーマでセミナー・鑑賞を行ったり、連動してワークショップを行ったりするなど、さまざまな人々に向けて文化・芸術の持つ魅力や感動を蓄積し、市民ホール開館に向けて「文化の芽」を育てていきます。



■ おだわら文化事業実行委員会

文化創造活動担い手育成事業のうち、一部の事業は、一般財団法人小田原市事業協会、市民代表者からなる「おだわら文化事業実行委員会」が事業を実施しています。

事業名に《◎》のついているものは、おだわら文化事業実行委員会が主催、協力などを行っています。

■ ふるさと文化基金活用事業

ふるさと文化基金は、郷土文化の継承と市民文化の振興を図るために設置されたものです。市民や事業者の皆さまからいただいた寄附金は、アウトリーチ事業・鑑賞事業の一部にも活用されています。

年間事業カレンダー

日付	曜日	ジャンル	内容・回数	鑑賞・参加者数	回数	会場	子ども向け
6月							
24	水	OR	富士見小学校アウトリーチ(パケツドラム)	108	3回	学校	○
30	火	OR	片浦小学校アウトリーチ(美術)	34	2回	学校	○
7月							
6	月	OR	新玉小学校アウトリーチ①(器楽)	74	2回	学校	○
9月							
12	土	WS	おだわら・コドモ・アートINハルネ [秋のカラーテープアート]	43	2回	ハルネ	○
25	金	OR	下曽我小学校アウトリーチ(打楽器)	128	2回	学校	○
25	金	OR	新玉小学校アウトリーチ②(美術)	71	2回	学校	○
28	月	OR	東富水小学校アウトリーチ(器楽)	78	1回	学校	○
10月							
4	日	WS	殺陣ワークショップ2020 サムライ育成プロジェクト オーディション	33	2回	市民会館	
14	水	OR	山王小学校アウトリーチ①(演劇)	31	1回	学校	○
16	金	OR	下中小学校アウトリーチ(声楽)	57	2回	学校	○
21	水	OR	白山中学校アウトリーチ(パケツドラム)	184	2回	学校	○
22	木	OR	町田小学校アウトリーチ(和太鼓)	124	1回	学校	○
25	日	WS	殺陣ワークショップ2020 サムライ育成プロジェクト 稽古①	18	1回	マロニエ	
29	木	OR	酒匂小学校アウトリーチ(打楽器)	78	2回	学校	○
29	木	鑑賞	市川海老蔵 古典への誘い	1,022	2回	市民会館	
11月							
6	金	OR	早川小学校アウトリーチ①(演劇)	61	1回	学校	○
6	金	OR	前羽小アウトリーチ(パケツドラム)	143	2回	学校	○
7	土	OR	山王小学校アウトリーチ②(演劇)	54	1回	学校	○
7	土	WS	殺陣ワークショップ2020 サムライ育成プロジェクト 稽古②	17	1回	マロニエ	
10	火	OR	千代小学校アウトリーチ(バレエ)	92	1回	学校	○
12	木	OR	早川小学校アウトリーチ②(器楽)	160	2回	学校	○
12	木	OR	久野小学校アウトリーチ(和太鼓)	111	1回	学校	○
14	土	セミナー	おだわら城町アートプロジェクト プレイベント「ミライトーク」	32	1回	オービックビル	
16	月	OR	下府中小学校アウトリーチ(演劇)	61	1回	学校	○

OR：アウトリーチ WS：ワークショップ

日付	曜日	ジャンル	内容・回数	鑑賞・参加者数	回数	会場	子ども向け
11月							
18	水	OR	国府津小アウトリーチ(パケツドラム)	105	2回	学校	○
19	木	WS	殺陣ワークショップ2020 サムライ育成プロジェクト 稽古③	16	1回	市民会館	
28	土	WS	殺陣ワークショップ2020 サムライ育成プロジェクト 稽古④	16	1回	マロニエ	
12月							
8	火	OR	曾我小学校アウトリーチ(和太鼓)	114	1回	学校	○
9	水	WS	アートマネジメント・ワークショップ2020①	19	1回	UMECO	
10	木	WS	殺陣ワークショップ2020 サムライ育成プロジェクト 稽古⑤	16	1回	市民会館	
13	日	WS	スクランブルダンス・プロジェクト	24	1回	市民会館	
19	土	WS	殺陣ワークショップ2020 サムライ育成プロジェクト 稽古⑥	16	1回	マロニエ	
23	水	WS	アートマネジメント・ワークショップ2020②	20	1回	UMECO	
26	土	WS	殺陣ワークショップ2020 サムライ育成プロジェクト 稽古⑦	18	1回	市民会館	
1月							
5	火	WS	中高生のための演劇ワークショップ	19	1回	けやきホール	○
30	土	鑑賞	神奈川フィル フェューチャー・コンサート 小田原公演	322	1回	市民会館	
3月							
24~28	水~日	WS	小田原市民会館閉館記念事業 みんなの市民会館思い出展	1,908	5回	市民会館	
26~28	金~日	WS	おだわら城町アートプロジェクト「ハレとケ交差点」	582	3回	オービックビル	
27	土	WS	小田原市民会館閉館記念事業 ありがとう市民会館まつり	200	1回	市民会館	
27	土	WS	スクランブル・ダンスプロジェクト 公開ワークショップ	25	1回	市民会館	
28	日	WS	おだわら・コドモ・アートカラーテープアート@オービックビル「たくさんのお花を咲かせよう!」	20	2回	オービックビル	○
28	日	WS	スクランブル・ダンスプロジェクト ワークインプログレス:「はかりのすあし」へ向かって	97	1回	市民会館	
合計				6,351	64回		23



目で、耳で、からだで、本物に触れよう



「アウトリーチ」とは…

子どもたちの創造力や感性を刺激して豊かな情操を育むことを目的とし、アーティストが教室や体育館などへ出向いて、身近な場で質の高い芸術文化に触れることのできる事業です。

バレエ

クラシックバレエ

【日・場】11月10日(火) 千代小学校

【出】スターダンサーズ・バレエ団／小山 久美(お話)、秋山 和沙、岩崎 醇花、久野 直哉、富岡 玲美、西原 友衣菜、前田 望友紀、渡辺 大地

【内】クラシックバレエを鑑賞し、体験するアウトリーチ。知っているけれど、実際に観ることの少ないバレエを間近で体験しました。



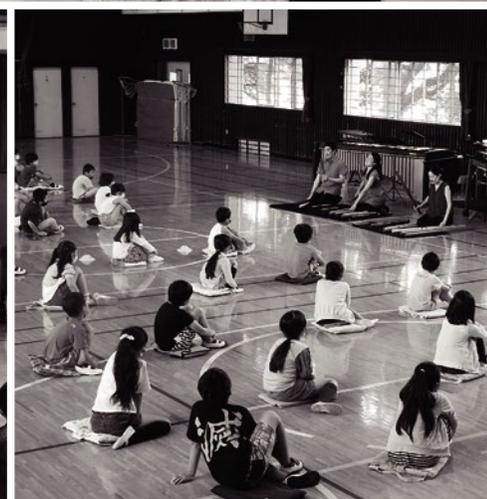
打楽器

ア バケツドラム

【日・場】①6月24日(水) 富士見小学校 ②10月21日(水) 白山中学校
③11月6日(金) 前羽小学校 ④11月18日(水) 国府津小学校

【出】バケツドラマーMASA

【内】バケツなど廃品を使ったドラムと、塩ビパイプのディジュリドゥ。リズムによって身体を動かし心を解放するという音楽の楽しさの原点を、みんなで感じました。



ア マリンバ&パーカッション

【日・場】①9月25日(金) 下曾我小学校
②10月29日(木) 酒匂小学校

【出】マリンバ・パーカッショングループTONES

(小畑 寛、木村 奏子(①のみ)、平野 有希子、成末 香里(②のみ))

【内】マリンバを中心としたパーカッションのリズミカルな音色で一緒に歌ったり、手拍子やボディパーカッションをやったりして、身体を使ってリズムを楽しみました。

打楽器・器楽



ピアノトリオ

【日・場】7月6日(月) 新玉小学校

【出】小野 唯(ヴァイオリン)・石井 沙和子(チェロ)・永井 李枝(ピアノ)

【内】ヴァイオリン、チェロ、ピアノで聴くクラシック音楽。3種類の楽器の音色が重なって生まれる美しいハーモニーに耳をすませていました。



ヴァイオリン・ヴィオラ・パーカッション

【日・場】9月28日(月) 東富水小学校

【出】舟山 奏(ヴァイオリン)、川口 さくら(ヴィオラ)、久保 創(パーカッション)、松崎 颯太(ピアノ)

【内】小田原ゆかりの演奏家たちが、楽器でクラシックから童謡まで様々な音楽を届けました。楽器体験コーナーもあり、初めて触るヴァイオリンに目を輝かせていました。

楽器・声楽

🎵 クラリネット&アコーディオン

【日・場】11月12日(木) 早川小学校

【出】SPICY4(岡田 久常:アコーディオン、深江 彰・井上 弦・池田 めぐみ:クラリネット)

【内】クラリネット3本とアコーディオンのアンサンブルで、クラシックからポップスまで、楽しいアレンジとパフォーマンスを交えながら演奏しました。



🎵 声楽



【日・場】10月16日(金) 下中小学校

【出】菊池 慈生(テノール)・原 亜紀子(ソプラノ)・加藤 千里(ピアノ)

【内】オペラの名曲から日本の童謡まで、歌とピアノで演奏いただきました。



和太鼓

【日・場】①10月22日(木) 町田小学校

②11月12日(木) 久野小学校

【出】英哲風雲の会(はせ みきた、田代 誠、辻 祐)

【内】世界的に活躍する「英哲風雲の会」のメンバー3人による息の合った大迫力の演奏を、子どもたちは耳だけでなく身体全体で感じていました。

【協力】小田原北條太鼓の会



和太鼓

【日・場】12月8日(火) 曾我小学校

【出】和太鼓ユニット 打楽~DARAKU~(上野 由人、佐藤 秀嗣、冨田 慎平)

【内】勇壮なみだれ打ち、3人の呼吸がびたっと合った踊り打ちなどを、子どもたちは目を輝かせて聴いていました。たくさんの太鼓をみんなで交代しながら演奏体験しました。

美術

美術

【日・場】6月30日(火) 片浦小学校

【出】朝比奈 賢、御幸 菜穂子

【内】石や風船を実際に持ってみて、感じた「重さ」を絵で表現しました。普段はあまり意識しない感覚を外に出してみることで、新たな発見がありました。



美術

【日・場】9月25日(金) 新玉小学校

【出】横井山 泰

【内】アドバイスを受けながら、自分の顔、動物などのテーマで自由に絵を描きました。

講師の横井山さんは学校にある特徴的なヤシの木「フェニックス」を模倣したものをサプライズで制作し、その周りにみんなで書いた絵を並べて上から見下ろしてみると、1つの大きな町のような風景が出来上がりました。

演劇



演劇(創作)

【日・場】①10月14日(水)、②11月7日(土) 山王小学校

【出】綾田 将一(俳優)、坂本 鈴(劇作家)、竹原 千恵(俳優)、とみやまあゆみ(俳優、②のみ)

【内】グループに分かれて、講師からの様々なお題をもとに、セリフを使わない冒険ストーリーを皆で創作しました。アイデアを出し合いながら、何度も稽古を繰り返し、最後には保護者の前で発表しました。



演劇(体験・鑑賞)

【日・場】①11月6日(金) 早川小学校 ②11月16日(月) 下府中小学校

【出】チリアクターズ

(大島 寛史、竹村 果夏、木村 衣織、影島 沙絵、北澤 優香(①のみ)池谷 駿(②のみ))

【内】小田原を拠点に活動する劇団、チリアクターズが学校に登場。演じるとはどんなことなのか、ゲームを通してイメージの遊びを体験しました。その後、短編演劇「しらすのうちに」を上演。間近で見る演技の迫力に見入っていました。

殺陣

☐ 殺陣ワークショップ2020 サムライ育成プロジェクト《◎》

【日】オーディション:10月4日(日)、稽古:10月25日(日)~12月26日(土)

【場】稽古…小田原市民会館 小ホール、川東タウンセンターマロニエ ホール

【講師】合田 雅吏(俳優、小田原ふるさと大使)、米山 勇樹(米山流殺陣術師範)

【映像監督】木部 数也(resuru)

【内】舞台や映像などで使われるアクションの技術、「殺陣」。オーディションで選抜された18人のメンバーと、オリジナルの台本をもとに15分のショート時代劇を制作しました。文化と観光をつなぐ小田原ならではのコンテンツとして、将来に発展する可能性を感じるワークショップとなりました。

【協力】スターダストプロモーション

【衣装協力】奥津 真理子(劇団こゆるぎ座)、劇団こゆるぎ座





☑ 中学・高校生のための演劇ワークショップ 《◎》

【日】1月5日(火)

【場】生涯学習センターけやきホール・舞台

【講師】大島 寛史・竹村 果夏・池谷 駿(チリアクターズ)

【内】高校演劇部や、演劇に関心のある中学生・高校生を対象に、演劇を体験するワークショップを開催しました。体をほぐす基礎訓練から始まり、「イメージを大切にする」をテーマに、見えないものをイメージしながら様々なシアターゲームを体験しました。

【協力】西相地区高校演劇連盟



☑ アートマネジメント・ワークショップ2020 《◎》

【日】12月9日(水)・12月23日(水)

【場】おだわら市民交流センターUMECO、生涯学習センターけやき

【ゲスト講師】大石 時雄(小田原市文化政策課市民ホール担当課長)、久住 郁子(環境デザイン研究所ゼネラルマネージャー)

【内】文化事業の企画、制作を行うためにはどんな考え方が必要なのか、市民ホール完成を間近に控え、目指すヴィジョンやホール設計の思想などを学びました。



おだわら城町アートプロジェクト 「ハレとケ交差点」 《◎》

【日】3月26日(金)・27日(土)・28日(日)

【場】オービックビル

【出演・出演】 蓮沼 執太(音楽家・アーティスト)、鈴木 雄介(スズアコーヒー焙煎士・DJ)、菅沼 朋香(生活芸術家)、朝比奈 賢(美術作家)、横井山 泰(美術作家)

【内容】 非日常(ハレ)と日常(ケ)があいまいになったコロナ禍。映像、平面、立体、インスタレーション、音楽などのアート作品を通じ、かつて人々に賑わっていたオービックビルの中で、遠出が難しい今だからこそ、身近な小田原のまちを見つめさせ、発見を与えてくれるハレとケの空間が再構成されました。

【協力】 オービックビル商店会・ほっとファイブタウン・緑一番街商店会

【協賛】 Hamee株式会社



おだわら城町アートプロジェクト イベント「ミライトーク」 《◎》

【日】11月14日(土)

【場】オービックビル

【パネリスト】 平井 宏典(和光大学教授、真鶴まちな一れディレクター)

【内容】 緑一番街商店会presentsブックトークのコラボ企画として、「まちの魅力をみつける つながる 創造する」をテーマに、参加者の皆さんと、まちなかで面白くなりそうな可能性のあるもの・ことが地域全体に広がっていくにはどうすれば良いのか話し合いました。



おだわら城町アートプロジェクト イベント「まちハント」 《◎》

【募集期間】 9月1日(火)~1月31日(日)

【内容】 「城町もよう(床のタイル、外壁の柄、空の模様など)」、「レトロ建築(一号線沿いに多い昔ながらの建物)」、「おだもじ(看板、案内板等の味のある文字やフォント)」の3つをキーワードに、小田原のまちなかをカメラでハント(撮影)するオンライン路上観察ワークショップ。SNSで写真投稿を募集し、集まった写真は「ハレとケ交差点」の会場に展示され、新たな形でまちなかの風景を楽しみました。



おだわら・コドモ・アート

☑ カラーテープアート@ハルネ小田原

【日】9月12日(土)

【場】ハルネ小田原

【講】三ツ山 一志(造形家)

【内】「動物」をテーマにハルネ小田原の壁面にカラーテープを切り貼りし、皆で巨大な作品を創りあげました。リス・ライオン・ウサギ・パンダ・謎の動物など、カラフルな動物がたくさん現れました。

【協力】小田原市 文化政策課・商業振興課



☑ カラーテープアート@オービックビル 『たくさんのお花を咲かせよう!』《◎》

【日】3月28日(日)

【場】オービックビル

【講】東 麻奈美(油彩画家)

【内】ハルネ小田原を飛び出して、おだわら城町アートプロジェクト内の出張イベントとしてオービックビルで開催。

壁、床、鏡などあらゆるところにカラーテープでお花を咲かせ、鮮やかな場に生まれ変わりました。

【協力】オービックビル商店会・ほっとファイブタウン・緑一番街商店会



小田原市民会館閉館記念事業 みんなの市民会館思い出展《◎》

【日】3月24日(水)～28日(日)

【場】小田原市民会館 展示室・小ホール

【内容】2021年7月末で閉館する市民会館の59年間の思い出を振り返る展示を行いました。

<市民会館記録展>結婚式場や食堂を含めた施設や多様な開催事業の記録を写真や資料で紹介

<市民会館の絵画たち展>館内に飾られていた作品を展示

<ありがとう市民会館美術展>ここで55年間美術展を続けてきた西相美術協会による作品展

【主催】<市民会館記録展>市民会館思い出アーカイブ隊

<市民会館の絵画たち展>おだわら ミュージアム プロジェクト

<ありがとう市民会館美術展>西相美術協会



ストリートピアノ in 小田原 《◎》

【日】3月22日(月)～3月31日(水)

【場】小田原駅東西自由連絡通路(二宮金次郎像銅像横)

【内容】誰でも気軽に演奏できるピアノを設置し、音楽を通じて、演奏者、観客との交流や周辺地域ににぎわいを創出しました。設置期間中は、若い世代を中心に多くの方が演奏し、観客が拍手を送るなど、ピアノを通じて人々の交流が見られました。SNSや動画投稿サイトに演奏風景が多く投稿され、「小田原」という地名を多くの方に知っていただきました。

【協力】(株)ヤマハミュージックジャパン





小田原市民会館閉館記念事業 ありがとう市民会館まつり 《◎》

【日】 3月27日(土)

【場】 小田原市民会館

【出演】 都築 絃子(ホルン)、園田 絃子(ピアノ)、楠田 正宏(劇団こゆるぎ座)、外郎売の口上研究会、民謡と三味線「いしかわ会」、養真/堤 千恵子(書道指導者育成協会 主宰)、剣玉・ラジオ体操先生 佐川 幸一&橘北地区の皆様、パワボニ、洗足学園音楽大学ミュージカルコース第12期生、(特別出演)AKIKA 他

【内容】 2021年7月末に閉館となる市民会館の思い出を辿りながら、めいっぱい楽しむ一日となりました。皆さんから寄せられた市民会館思い出メッセージが館内を飾り、館内をめぐるツアーや謎解きラリー、縁日が実施され、1階のロビーでは豆新幹線も走りました。

【協力】 市民会館思い出アーカイブ隊、市民会館ありがとうパフォーマンス実行委員会、かもめコンサート実行委員会、劇団こゆるぎ座、小山ミニSL夢クラブ、ごてんばせん元気づくり推進機構、小田原鉄道歴史研究会、じんだ組





スクランブル・ダンスプロジェクト ワークインプログレス:『ひかりのすあし』へ向かって《◎》

【日】3月27日(土)、3月28日(日)

【場】小田原市民会館 大ホール

【講師・演出】松岡 大(舞踏家・NPO法人ダンスアーカイブ構想理事)

【出演者】障がいのある人ない人総勢25人

【スタッフ】<音楽>武田 直之、<美術>中津川 浩章、<衣装>西川 千明、<照明>石井 高彦(アイコンクス)、
<音響>杉浦 稔之(アイコンクス)、<写真撮影>木村 雅章、<映像撮影>磯村 拓也、
<広報デザイン>住 麻紀(Aderi)、<参加者補助>萩原 美由紀・牛山 恵子(認定NPO法人アールド・ヴィーヴル)、
<舞台監督>川口 真人(レイヨンヴェールLLC)

【内容】障がいのある人もない人も一緒に創り上げるダンスワークショップ。平成28年より始まり6年目。今回は、公開ワークショップ・展示・発表会・アフタートークのワークインプログレスを開催。一人ひとり心のおもむくまま、そして互いに寄り添って踊り、観客も含めつながり合う空間が生まれた。

【共催】認定NPO法人アールド・ヴィーヴル

【協力】NPO法人ダンスアーカイブ構想(溝端 俊夫・樫村 千佳)



鑑賞 小田原市民会館閉館記念事業 市川海老蔵 古典への誘(いざない) 《◎》

【日】10月29日(木)

【場】小田原市民会館 大ホール

【出演】市川海老蔵、市川九團次、大谷廣松 ほか

【内容】前半、市民会館の柿落としの演目であった『寿式三番叟』^{ことぶきさんばんそう}で厳かな素踊りを披露した後、成田屋一門による『御目見得口上』^{おめみえくちじょう}で、海老蔵丈が小田原と成田屋との繋がりを話し、客席からは笑い声も聞かれました。華やかな衣裳や立ち廻りが見どころの『男伊達花廊』^{おとこだてはなのよしわら}で、熱気あふれる拍手に包まれて幕となりました。

【制作】株式会社3top

【制作協力】全栄企画株式会社、
株式会社ちあふる

【運営協力】FMおだわら 87.9MHz

【協力】松竹株式会社



撮影:ヒダキトモ

鑑賞 神奈川フィルハーモニー管弦楽団 フューチャー・コンサート 小田原公演 楽団創立50周年・小田原市制施行80周年記念「ありがとう市民会館!」公演(共同主催事業)



撮影:藤本史昭

【日】1月30日(土)

【場】小田原市民会館 大ホール

【出演】現田茂夫(指揮)、小田原室内管弦楽団(ゲスト共演)、神奈川フィルハーモニー管弦楽団(管弦楽)

【内容】本県を代表する神奈川フィルハーモニー管弦楽団と、2019年、本市出身のヴァイオリン奏者・舟山奏さんをはじめ、本市にゆかりのある若手実力派奏者により結成された<小田原室内管弦楽団>が共演。チャイコフスキー『弦楽セレナーデ』、ドヴォルザーク『交響曲第9番<新世界より>』などを披露しました。市民会館閉館の半年前に、お客さま・出演者の記憶に残る公演となりました。

【主催】公益財団法人神奈川フィルハーモニー管弦楽団、小田原市

【共催】神奈川県

【助成】文化庁文化芸術振興費補助金
(舞台芸術創造活動活性化事業)、
独立行政法人日本芸術文化振興会

【特別協賛】株式会社横浜銀行

小田原三の丸ホール～いよいよ開館

小田原の新しい文化・芸術の拠点として、この土地独自の歴史・文化を引き継ぎながら、「小田原市文化によるまちづくり条例」に基づいて運営するホールとして、まちの魅力を再発掘していく場となります。



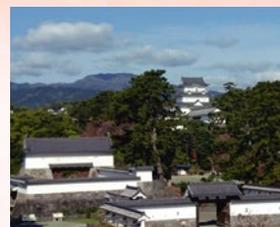
大ホール



ギャラリー回廊



小ホール



ホワイエからの眺望



■工事現場見学レポート (令和2年10月)

小田原文化レポーター・深野 彰さんによる工事現場見学レポートです。



■毎月の工事状況の記録

鳥瞰で撮影した工事の進捗状況をご覧いただけます。



小田原三の丸ホール
ODAWARA
SANNOMARU
HALL



[Twitter](#) [Facebook](#) [Instagram](#) @odwr3nomaruhall

【令和2年度の進捗】※平成31年2月 起工

令和2年4月1日～5月15日

愛称を公募

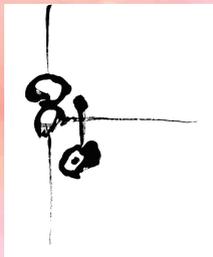
令和2年8月

愛称が「小田原三の丸ホール」に決定
命名者: 山上 正昭さん(市内在住) 応募総数: 439件
愛称の意味・理由: 小田原市は城下町として栄え、今回の市民ホールの建物は、その小田原城三の丸に位置することから。

令和2年10月

シンボルマークが決定

制作: 永井 香峰さん(小田原書道連盟 副会長)
デザイン解説: “人と人を結ぶ”、
“小田原と世界を結ぶ”よう願いを込め
「結(ゆい)」という文字をモチーフに、
「小田原三の丸ホール」を表す(3つの丸)を
デザインしました。



令和3年3月 竣工

(整備事業者) 鹿島建設・環境デザイン研究所共同企業体

【開館月までのスケジュール】

令和3年

7月

利用者説明会(施設見学+説明会)

8月

施設貸出予約受付

9月5日

開館

9月5日～11日

市民内覧会、緞帳デザイン展

ストリートピアノ(17日まで)

9月12日

開館記念式典・三番叟『神秘域』

出演: 野村 萬斎 ほか

構成・演出: 杉本 博司

(現代美術作家/小田原ふるさと大使)

9月19日

小田原童謡大使コンサート

9月26日

中根希子ピアノ開きコンサート



※神秘域 写真提供: 小田原文化財団 ©Odawara Art Foundation

小田原童謡大使



ベイビーブルー



ボニージャックス

グランドピアノ選定(令和3年2月)

市民ホールの開館に合わせ新規で迎入れるスタインウェイピアノを、市内で活躍するピアニスト・中根希子さんが選定しました。9月26日のピアノ開きコンサートでお披露目します。



- 1 アウトリーチ事業  本物に出会う
- 2 ワークショップ事業  体験し、創りあげる
- 3 文化セミナー事業  学び、理解する
- 4 鑑賞事業  感動を共有する

令和2年度 小田原市文化創造活動担い手育成事業レポート

作成：おだわら文化事業実行委員会

事務局：小田原市 文化部 文化政策課 芸術文化創造係（おだわら文化事業実行委員会事務局）

〒250-8555 小田原市荻窪300番地